

平成31年1月25日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油ふろがま、電気こんろに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4件
（うちガスこんろ（都市ガス用）1件、石油ふろがま1件、
石油こんろ1件、カセットこんろ1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 7件
（うち除湿乾燥機1件、液晶テレビ1件、電気衣類乾燥機1件、
電気こんろ1件、エアコン1件、コンセント1件、電気あんか1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 7件
（うち調光器1件、延長コード2件、電気こんろ1件、
電気カーペット1件、ウォーターサーバー1件、
発電機（携帯型）1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについて（管理番号：A201800645）

① 事故事象について

株式会社長府製作所（法人番号：8250001005924）が製造した石油ふろがま及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償点検・改修）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するために一時的に使用する点検用コネクタ（空だき防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）7月27日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載、翌28日に新聞社告を行い、点検用コネクタが付属されている全ての製品について、無償点検による点検用コネクタの回収を実施しています。

また、他の対象製品と電気回路や熱交換器の構造等が一部異なる2機種（CK-11及びCK-11S）については、空だき防止回路が不安定となることにより空だき防止装置の作動頻度が多くなり、修理・点検の回数も増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなることから、安定的な作動を確保するため基板を交換する改修も実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201800645）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品：品目、機種・型式、製造期間、対象台数

品目	機種・型式	製造期間	対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N ※ (パナ型式：BM-71K、BM-71KT) (セット型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	1984年7月 ～ 1991年9月	243,420
	JPS-T3、JPK-N3 (パナ型式：BM-73K) (パナ製造番号 000001～238930、 500002～588761が対象)	1991年8月 ～ 2001年9月	257,603
	CK-8、CK-8E	1985年1月 ～ 1992年5月	23,815
	CK-9、CK-9E	1985年11月 ～ 1987年7月	3,840
	CK-10、CK-10S (製造番号 000001～040080が対象)	1986年12月 ～ 2001年9月	54,181
	CK-11、CK-11S	1987年4月 ～ 1999年10月	111,085
	小計		

品 目	機種・型式	製造期間	対象台数
追いだき付 石油給湯器	JIB-T	1984年11月 ～ 1988年1月	3,150
	JIB-2T	1984年10月 ～ 1988年7月	9,093
	JIB-4	1983年4月 ～ 1984年8月	4,323
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	1983年11月 ～ 1986年7月	12,990
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	1986年3月 ～ 1988年4月	30,333
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	1987年12月 ～ 1991年12月	39,134
	小 計		
合 計			792,967

(注) ※印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部にはバーナー型式名、取扱説明書にはセット型式名が表示されています。

2007年(平成19年)7月27日からリコール(無償点検・改修)を実施
改修率: 34.7%(2018年12月31日時点)

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故(管理番号:A201800645)発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	0	—	2013年度	2	火災
2017年度	3	火災	2012年度	5	火災
2016年度	7	火災	2011年度	7	火災
2015年度	3	火災	2010年度	1	火災
2014年度	4	火災			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

下図は一例ですが、本体正面又は側面に型式名の表示があります。



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び改修を受けていない方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社長府製作所

電話番号：0120-911-870

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<https://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html>

(2) 松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造し、株式会社日立ハウステック（現 株式会社ハウステック）が販売した電気こんろについて
(管理番号：A201800648)

※株式会社日立ハウステック（現 株式会社ハウステック）製ミニキッチン「KM-903D」に組み込まれたもの

①事故事象について

松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社（法人番号：5120001158218））が製造し、株式会社日立ハウステック（現 株式会社ハウステック）が販売した電気こんろ及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物が燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が相次いで発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007年（平成19年）7月3日から新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修（スイッチ部のつまみにカバーを付ける）を実施しています（現在11社が継続実施。）。

③対象製品

対象製品の機種・型式、各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年（平成19年）7月3日からリコール（無償改修）を実施。

改修対象台数、改修率

一口電気こんろ（今般事故の型式HK-1102を含む。）

改修対象台数 530, 401台（全社合計）

改修率 96.6%（2018年12月31日時点）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60, 969台（全社合計）

改修率 74.9%（2018年12月31日時点）

複数口電気こんろ

改修対象台数 147, 700台（全社合計）

改修率 70.2%（2018年12月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201800648）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

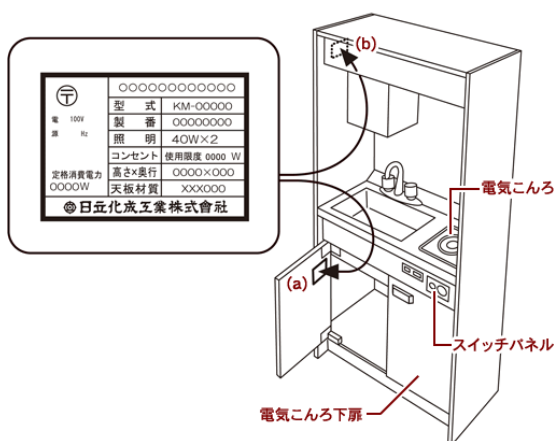
年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	1	火災	2013年度	1	火災
2017年度	2	火災	2012年度	4	火災
2016年度	2	火災	2011年度	5	火災
2015年度	2	火災	2010年度	2	火災
2014年度	3	火災			

<対象製品の外観及び確認方法>

対象製品の外観（今般事故の型式HK-1102）



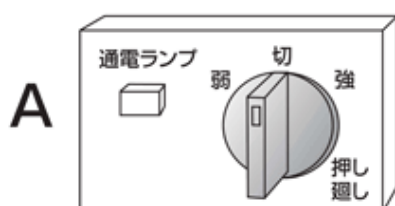
対象製品の確認方法：キッチンユニットの扉内側、上部壁又はスイッチパネルのつまみ部に表示している型式等を御確認ください。



スイッチ部の外観



スイッチ部のつまみを御確認ください。



B,Cのスイッチは、交換不要です



- 「メーカー名」及び「品番」については、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。
- 「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
- 改修対象の電気こんろは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

④使用者への注意喚起

電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いします。

【問合せ先】

パナソニック株式会社

電話 番号：0120-391-391

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：

<https://panasonic.co.jp/ap/info/important/cooking/index.htm>

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

電話 番号：0120-355-915

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

（参考）

消費者庁では、2014年（平成26年）6月11日に「お持ちではありませんか？リコールが行われている台所用機器」として、リコールが行われている電気こんろ、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、IH調理器、電気ケトルで火災等が発生した14製品について、リコール対象機種・型式を提示し、発煙・発火のおそれがあるとして注意を呼び掛けています。

ウェブサイト：https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/140611kouhyou_1.pdf

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等で使用の電気こまろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こまろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こまろ(前面操作) ※写真は富士工業製



一口こまろ(上面操作)
ブランド表示はHITACHIまたは、SUNWAVE



複数口こまろ(前面操作のみ)

長期間使用されない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こまろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご利用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こまろメーカー(現社名)	電気こまろ品番
前面操作一口電気こまろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ライフスタイル (旧東芝電気 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111、BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧パナソニック 松下電器産業株式会社)	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック(旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業 三菱電機	FH-31A、FH-31B (品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。) CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こまろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290、HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こまろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ライフスタイル (旧東芝電気 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、 BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧パナソニック 松下電器産業株式会社)	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200 (※3)、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、 NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1、小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります)に組み込まれています ※2、据置型・ビルトイン型があります ※3、ブランド名はHEC

上記電気こまろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こまろ協議会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こまろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こまろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山株式会社 (旧社名 三協立山アルミ株式会社) 0120-202-436 http://www.st-grp.co.jp/	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/
東芝ライフスタイル株式会社 (旧東芝電気 東芝コンシューママーケティング株式会社) 0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/	株式会社ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 http://www.housetec.co.jp/	パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧パナソニック 松下電器産業株式会社) 0120-391-391 http://panasonic.co.jp/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧パナソニック 松下電器株式会社) 0120-116-484 http://panasonic-denkei.co.jp/	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/
三菱電機株式会社 0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL (旧社名 サンウエーブ工業株式会社) 0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こまろ協議会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



総務省消防庁・東京消防庁・経済産業省の各ホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

総務省消防庁 <http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi1908/pdf/190824yo307.pdf>

東京消防庁 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/topics/200910/kitchen.html>

経済産業省 http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro.htm

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：鈴木、柳川、牧野

電 話：03-3507-9204（直通）

F A X：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：橋爪、高橋、植杉

電 話：03-3501-1707（直通）

F A X：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800643	平成31年1月13日	平成31年1月21日	ガスこんろ(都市ガス用)	PA-E18F	株式会社パロマ	火災 死亡1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201800645	平成31年1月2日	平成31年1月21日	石油ふろがま	JPK-N3	株式会社長府製作所	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	岩手県	製造から20年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:34.7%
A201800647	平成30年12月14日	平成31年1月22日	石油こんろ	SH	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	長崎県	製造から35年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月15日
A201800653	平成30年12月30日	平成31年1月22日	カセットこんろ	DR-10	株式会社アゲオ(現小池化学株式会社が事業承継) (輸入事業者)	火災	当該製品に他社製のカセットボンベを装着して点火したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	石川県	製造から20年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800639	平成31年1月2日	平成31年1月21日	除湿乾燥機	F-YZA60(推定)	松下エコシステムズ株式会社(現 パナソニック エコシステムズ株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	佐賀県	
A201800642	平成31年1月2日	平成31年1月21日	液晶テレビ	47Z8	株式会社東芝(現 東芝映像ソリューション株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201800644	平成30年12月24日	平成31年1月21日	電気衣類乾燥機	ED-D600	株式会社東芝(現 東芝ライフスタイル株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品内部を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	山形県	製造から30年以上経過した製品 平成31年1月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月10日
A201800648	平成31年1月1日	平成31年1月22日	電気こんろ	HK-1103又はHK-1102(株式会社日立ハウステック製ミニキッチン「KM-903D」に組み込まれたもの)(株式会社日立ハウステックブランド)	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)(株式会社日立ハウステックブランド)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が燃えたものと考えられる。	東京都	製造から30年以上経過した製品 平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照(HK-1102)) 改修率:96.6%(一口電気こんろ合計)
A201800649	平成31年1月10日	平成31年1月22日	エアコン	SAP-285KAR	三洋電機株式会社	火災	寮で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	三重県	製造から20年以上経過した製品 平成31年1月24日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201800652	平成30年11月30日	平成31年1月22日	コンセント	1328	神保電器株式会社	火災	当該製品にマルチタップを接続していたところ、当該製品及び周辺を熔融する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	京都府	製造から35年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月18日
A201800655	平成31年1月7日	平成31年1月23日	電気あんか	KSF151-PC	株式会社広電(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	愛知県	平成31年1月24日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800638	平成30年11月26日	平成31年1月21日	調光器	火災	飲食店の倉庫で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月10日
A201800640	平成31年1月4日	平成31年1月21日	延長コード	火災	店舗で当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201800641	平成30年12月24日	平成31年1月21日	電気こんろ	火災	当該製品の上に置かれていた可燃物を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	製造から30年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月9日
A201800646	平成30年12月29日	平成31年1月22日	電気カーペット	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201800650	平成31年1月12日	平成31年1月22日	ウォーターサーバー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A201800651	平成30年5月29日	平成31年1月22日	延長コード	火災	作業場で当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	石川県	平成30年6月15日に公表した電気冷蔵庫に関する事故(A201800134)と同一 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月16日
A201800654	平成31年1月4日	平成31年1月23日	発電機(携帯型)	火災	船舶を焼損する火災が発生し、現場に当該製品があった。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	不明	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件 該当案件なし

除湿乾燥機（管理番号:A201800639）



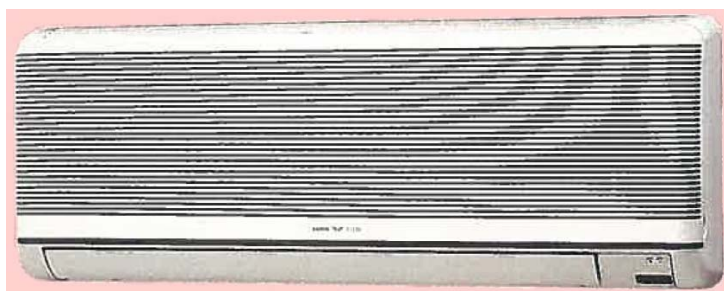
液晶テレビ（管理番号:A201800642）



電気衣類乾燥機（管理番号:A201800644）



エアコン（管理番号:A201800649）



コンセント（管理番号:A201800652）



電気あんか（管理番号:A201800655）

